

令和3年12月13日

関係各位

公益社団法人大島郡医師会
在宅医療連携支援センター

第45回地域包括ケア交流会について(ご案内)

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび「第45回地域包括ケア交流会」を下記のとおり開催することといたしましたのでご案内申し上げます。

大島郡医師会では、平成28年4月より、同じ法人内の多様な立場の職員等がそれぞれのスキルアップを図りながら気軽に交流できる「場」として「地域包括ケア交流会」をスタートさせ、月に1回、講話とグループワーク(事例検討や意見交換等)を試行的に行ってきましたが、平成30年度からは、2か月に1回の頻度(原則として偶数月の第4月曜日。)で、地域全体に交流の輪を拡げ開催することとし、これまで数多くの関係者の方々に参加していただいたところです。昨年から今年にかけての交流会では、在宅医療の4つの場面(「日常の療養支援」「入退院支援」「急変時の対応」「看取り」)におけるACP(アドバンス・ケア・プランニング)をテーマに、在宅での看取りの事例や、救命救急センターや大島地区消防組合から現状報告、また、「食べること」や「リハビリテーション」、そしてケアマネジャーの立場からと、多方面の方々に講話をしていただき、多職種での意見交換で相互理解を深めてきました。

今回は「2022年へ向かって」をテーマに、様々な内容で語り合うことの出来る多職種での意見交換を企画いたしましたので、興味のある方は奮ってご参加ください。

なお、本交流会は、名瀬保健所管内の市町村が取り組む「在宅医療・介護連携推進事業」の一環として実施するものであることを申し添えます。

記

1. 日 時：令和3年12月27日(月) 18:30～20:00(予定)
2. 会 場：大島郡医師会館4階ホール(奄美市名瀬塩浜町)
3. 対 象：医療・介護・福祉・行政等の多職種の皆さん
4. 内 容：
 - ①「これまでの地域包括ケア交流会とACP(アドバンス・ケア・プランニング)」
 - ②「地域包括ケアシステム「植木鉢」図(2016)を使った意見交換」～2022年へ向かって～

※当日、発熱等の症状がある場合は参加をお控えください。来場者にはマスク着用・手指消毒の徹底をお願いし、適宜、室内の換気を行います。本交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で実施いたしますが、感染拡大状況によっては、時間短縮や内容変更、もしくは中止や延期の可能性がありますので、予めご了承下さいますようお願いいたします。なお、変更の際はホームページ「つむぐネット」<http://www.amami-tsumugu.net/>にてお知らせいたします。

【問い合わせ先】在宅医療連携支援センター 担当：富川・稲澤 TEL：0997-55-6381